



サイエンスフィールド

SF科学教室

11月の科学教室報告

参加者12名

今回は安原先生がお世話してくださり、芋ほりと焼きイモを科学教室の前後で行い、楽しい秋の一日を過ごすことができました。

科学教室の方は「ふしぎな石ー磁石」と題して磁石にまつわる科学史を概観しました。内容が多少高度だったこともあり、低学年の子供には難しい内容ではなかったかと思えます。少しでも理解しやすくなるようにと磁石の発見と開発の歴史を描いた紙芝居を用意して物語風に進めるよう工夫しましたが、紙芝居が多すぎたのではと反省しています。



今回のポイント

- ・磁石につくのは、鉄とニッケルだけである。
- ・ステンレス(さびない鉄)は鉄とニッケルとクロムの合金であり、クロムの少ない安いステンレスは磁石につき、高い物はつかない。
- ・砂鉄は磁鉄鉱(天然磁石)という岩石が砕けて小さくなったもの。
- ・磁石の開発の歴史はずっと日本がリードしてきた。
- ・ギルバートは地球が磁石であることを発見した。

[12月の予定]

日時 平成16年 12月4日(土) 10:00~12:00
内容 音と振動のなぞ

- 田口鈴乃さん 紙芝居が面白かったし、いろいろなことが分かった。
- 酒井隆太くん 地球が磁石だということをどうやって調べたのが初めて知った。
- 出射悠貴くん 方位磁針が北を向いている記が分かった。
- 板野由奈さん 磁石の「もと」が分かった。方位磁針のことなども分かって良かったです。
- 西原克哉くん いろいろな学者ができて面白かった。
- 三宅隼人くん 面白かったです。石浦先生、早く来てください。
- 西原朋哉くん 紙芝居が長かった。
- 難波ゆいさん 楽しかった。
- 難波けいあけくん 地球が磁石とは知りませんでした。
- 岩藤竜飛くん 磁石の種類がよく分かった。紙芝居が多かったけど、そのおかげでいろいろよく分かった。
- 永谷圭吾くん 昔は、いろいろな人が磁石の研究をしていたなんて思いもしませんでした。強い磁石を発明したのが日本人だったなんて初めて知りました。方位磁針が北を指しているのは地球全体が磁石だからと考えた外国人がいたのがスゴイと思いました。石浦先生、お元気ですか？ 早く元気になってね。
- 安藤 瑞くん 紙芝居中心だった。磁石のことが良く分かった。

